

石川県母子福祉センターの平成21年度管理状況

施設所管課	健康福祉部少子化対策監室（子育て支援担当）
指定管理者	財団法人 石川県母子寡婦福祉連合会 会長 釜谷 則子
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

（1）管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務（仕様書、事業計画）の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付・承認、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員全員に対し、月間予定表及び当日の利用予定の確認、丁寧な対応を徹底 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートの実施 ご意見箱の設置 <p>施設の管理に係る業務</p> <p>母子家庭及び寡婦の福祉指導・援助に関する業務</p> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育遊具を配置し、母子家庭の母が子供とともに利用できるように配慮する。 図書コーナーの充実
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> リーダー研修会（延べ69名参加） ふれあい講座（延べ562名参加） おやこふれあいフェスティバル（1,160名参加） 母子及び寡婦福祉大会（375名参加） <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページの更新 広報紙「母子寡婦福祉いしかわ」の配布（7000部） <p>周辺地域、関係機関との連携・協同の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地区母子会等と連携によるイベント等の主催
使用の許可に関する業務	<p>使用許可</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用許可の件数（（2）②参照） 使用料の収入実績 なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>警備、清掃、環境測定、冷暖房保守、電話設備保守、電気工作物保守、昇降機保守、防虫駆除、防災設備等保守、建築設備定期検査、防火対象物定期点検、冷温水機保守、重油タンク漏洩検査</p> <p>以上、女性センター入居団体と共同で実施</p>
（その他知事が必要と認める業務）	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自衛消防隊の設置」「危機管理マニュアル」の策定 消防訓練の実施 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護対策について、職員全員に徹底 職員用パソコンのパスワード管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H20年度 (参考)	H21年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	7,490人	7,580人	101.2%	他団体による研修会での利用回数増等
稼働率(%)	—	—	—	

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
研修室1	19件	—	
研修室2・3	3件	—	
母子相談室	12件	—	
就業支援室	2件	—	

(3) 使用料の収入実績

該当施設なし

(4) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
管理料	9,834	賃金	4,923
雑収入	1	需用費	549
		消耗品費	376
		修繕費	90
		印刷製本費	54
		被服費	29
		役務費	442
		使用料及び賃借料	838
		委託料	3,083
合計	9,835	合計	9,835
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成21年4月～平成22年3月31日実施）

（有効回答数68件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	42.6%	57.4%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望 (アンケートに記載されていた意見)

年月	内容	対応
H 2 1 . 7	便座の消毒用剤をおいてほしい。	トイレ便座クリーナーを設置した。
H 2 2 . 3	電話の対応の時、事務所名称を名乗ってほしい。	接客等について職員間で適切な対応をするよう確認した。

②事故、故障等
特になし

③その他報告事項など
特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見 (工夫、改善点)
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすことでサービスの質を向上させている。 講習会等における保育サービスの提供や、図書コーナーの設置など、より利用しやすい環境を充実した。 1階にパンフレットを置き、また、5階の掲示板への掲示による母子家庭への情報発信に努めている。 広報紙・HPを通してセンターの周知に努めている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書等に基づき適切な管理が行われている。 女性センターに入居している他団体と共同で、効率的な管理が行われている。 消防設備及びその使用方法の確認が適切に行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 自衛消防隊の設置や危機管理マニュアルの作成、消防訓練の実施など適切に安全対策が行われており、職員への指導も適切に行われている。 適切な職員の配置がなされており、緊急連絡網により即時に連絡がとれるようになっている。
④その他、必要と認める事項 (例：苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護対策について職員全員に徹底させ、職員用パソコンはパスワードにより適正に管理されている。 個人情報を扱う職員は、鍵付きの棚で必要な書類を管理している。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的にあった管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

特になし